

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

直東学園ニュース

直東学園版

令和6年度 第3号
令和6年7月25日発行
<発行・編集>
直東学園 事務局
〒942-0041
新潟県上越市安江 282-1
(上越市立直江津東中学校内)
TEL : 025-543-2729
FAX : 025-543-4150
E-mail : higashi-cs@jorne.or.jp

かんぽった!!

運動会・体育大会

今年も各小学校で運動会・体育大会が開催されました。

多くの応援の声に応え、子どもたちは最後まで力いっぱい取り組みました。



北諏訪小学校 「すくすく運動会」 スローガン 勝っても 負けても 全力! 5月25日(土)

子どもたちの頑張りたい気持ちがたくさん詰まった運動会。今年度は、新たに地域種目と親子種目を加え、さらにみんなで楽しむ運動会にもなりました。保護者の方、地域の方のご協力と温かい声援に包まれた子どもたちのやる気、本気度はMAX! がんばる姿はもちろん、仲間を思いやる声、応援する声、はじける笑顔があふれ、北諏訪小の運動会は大成功に終わりました。

引き続き、子どもたちの「全力」で頑張る姿を応援していきます。



保倉小学校 「ほくらスポーツフェスティバル」 5月25日(土)

制限なしの開催2年目。今年は、応援団長による「選手宣誓」を復活しました。堂々とした宣誓でスポフェスがスタートしました。

どの競技も全力で臨んだほくらっ子。なんといっても運動会の醍醐味は、低学年と高学年の全員リレーです。赤、黄、青、白の4チームに分かれてバトンを渡します。カーブを上手に回ること、バトンを落とさずに

渡すことを練習し、本番では、順位が変わりながら、最後まで息の抜けないレースでした。また、全校で行う毎年恒例の「よさこいソーラン」は、鳴子を手にした子どもたちが切れのいい踊りを披露しました。6年生が1年生に踊りを教え、1年生の前に立ちお手本となりながら練習を重ねました。おかげで1年生も上手に踊り、大きな拍手をいただきました。



有田小学校 「GO! GO! フェスティバル in あいた」5月25日(土)

前日の雨の状況で実施が心配されましたが、当日は青空の下で実施することができました。児童は、6年生を中心に応援する姿、全力で走る姿、友達と力を合わせて取り組む姿が清々しく感じられました。また応援団は、事前に開閉会式の練習や各学年の教室に行き、限られた時間の中で、応援の指導をしていました。当日は、少し照れながらリーダーシップを取ろうとする姿が初々しく、そして爽やかに、励まし合いながら声援を送る姿に感動しました。

今年も素晴らしい運動会になりました。あたたかいご声援をしてくださった保護者の皆様、駐車場の混雑等、運営にご協力いただいた地域の皆様、子どもたちのためにあたたかいサポートをしてくださった PTA 役員及びボランティアの皆様、ありがとうございます。心より感謝申し上げます。今後も本校の教育目標である「自分もみんなも大切にする子の育成」実現のために、ご支援ご協力をお願いいたします。



春日新田小学校 「150周年記念運動会」 5月25日(土)



今年は、150周年を記念する運動会ということもあり、応援団を中心に、子どもたちは応援合戦の時はもちろん、競技中も力いっぱい応援することで、例年以上に運動会を盛り上げていました。6年生がいない時は5年生が、5年生がいない時は4年生が・・・自分たちで進んで応援する姿に、子どもたちの一生懸命さを感じました。

競技では、各学年の徒競走、低学年のかわいい「ダンシング玉入れ」、

中学年の息の合った「祝150周年ワッショイ!おみこしリレー!」、高学年の迫力ある「150点満点をめざせ15本綱引き～春新の陣～」、そして、見ている人を興奮させる5・6年のリレーなど、運動会の雰囲気十分に味わっていただけたと思っています。

参観して下さった保護者・地域の皆様、準備や運営、片付けにご協力いただいたPTA役員の皆様、本当にありがとうございました。



体力づくり 1校1取組運動



北 諏 訪 小 :準備運動時におけるラジオ体操の継続。様々な運動ができる環境整備、ペース走やおにごっこ等、学年の実態に合わせて体力向上を図る「体力アップタイム」の実施。

保 倉 小 :全身を動かし、バランスが取れた体力が身に付けられるように、いろいろな遊びや運動を紹介したり、用具を手軽に使ったりできる環境を整えます。

有 田 小 :学校全体の体育授業の単元を工夫した、主体的な児童主役の授業の取組を行います。また、各委員会を中心とした、狭い場所でも取り組める運動の紹介をしていきます。

春日新田小 :iPadを活用して体の動かし方を確認したり、6年間の成長を視覚化できる学習カードを活用したりして、運動ができる、上達している喜びを実感できるようにしています。

直江津東中 :昼休みにグラウンドや体育館で積極的に体を動かす生徒が多数います。また、3年生は、昨年度と今年度の体力テストの記録を比較し、伸びた項目と努力が必要な項目を把握して、体力向上に向けた「マイ運動プログラム」を作成して、グループで取り組みました。

令和6年度 直江津東地域青少年育成会議

5月20日(月)に直江津東地域青少年育成会議総会を開催し、令和6年度の内容が承認されました。組織、役員は下記の通りです。

直江津東地域の子育て目標

「地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども」

委員

役職	部会所属	学校区	氏名	備考
会長	地域部会	春日新田小学校	熊木 敏夫	有田地区町内会長協議会長
副会長		北諏訪小学校	白木 朝雄	北諏訪地区町内会長協議会長
		保倉小学校	神村 大輔	保倉地区町内会長協議会長
		直江津東中学校	高橋 邦夫	直東学園理事長
委員		北諏訪小学校	澤海 雄一	北諏訪小学校後援会代表
委員		保倉小学校	八木 隆	保倉小学校後援会代表
委員		有田小学校	山崎 栄一	有田地区小学校後援会代表
会計監査		有田小学校	小林 徳増	有田小学校後援会代表
会計監査		春日新田小学校	高橋 秀樹	春日新田小学校後援会代表
幹事		保護者会部会	直江津東中学校	佐藤 健一
委員	北諏訪小学校		小林 友明	PTA会長
委員	保倉小学校		八木 達磨	PTA会長
委員	有田小学校		松苗 和徳	PTA会長
委員	春日新田小学校		渡辺 欽一	PTA会長
副会長	すこやか ネットワーク部会	直江津東中学校	江口 利彦	学校長
委員		北諏訪小学校	加藤 一彦	学校長
委員		保倉小学校	荒井 尊嗣	学校長
委員		有田小学校	野田 晃	学校長
委員		春日新田小学校	戸田 正明	学校長
幹事	幼児教育部会	春日新田小学校	大瀧 明美	有田保育園長
委員		北諏訪小学校	五十嵐 真由美	北諏訪保育園長
委員		保倉小学校	村田 結子	保倉保育園長
幹事	学園支援本部	保倉小学校	神村 眞由美	地域コーディネーター
委員		北諏訪小学校	堀田 恭子	地域コーディネーター
委員		春日新田小学校	青木 ユキ子	地域コーディネーター
委員		有田小学校	秋山 千恵子	地域コーディネーター
委員		直江津東中学校	樺沢 早苗	地域コーディネーター
委員		有田小学校	木原 満男	直東学園事務局長

地域コーディネーター (◎は長)

事務局

学校区	氏名	事務局分担	事務局	
直江津東中学校	高橋 邦夫		事務局長 直江津東中学校 高橋 邦夫 (外部団体関係機関担当)	
北諏訪小学校	堀田 恭子	ボランティア(北諏訪小窓口)	事務局次長 有田小学校 木原 満男 (外部団体関係機関担当補佐)	
保倉小学校	山本 隆子	地域青少年まちづくりワークショップ	事務局員 飯塚 愛 (庶務・会計)	
	神村 眞由美	◎ボランティア(保倉小窓口)		
	宮川 久子	コーディネーター委員会委員 地域青少年まちづくりワークショップ		
有田小学校	丸山 由美子	ボランティア	学校別 事務局長	
	秋山 千恵子	ボランティア(有田小窓口)		
	樺沢 早苗	ボランティア(直江津東中窓口)		
春日新田小学校	木原 満男	地域青少年まちづくりワークショップ		直江津東中学校 渡邊 洋臣
	青木 ユキ子	◎地域青少年まちづくりワークショップ ボランティア(春日新田小窓口)		北諏訪小学校 入村 文子
	三宅 佐和子	ボランティア		保倉小学校 細野 眞由美
			有田小学校 黒田 隆夫	
			春日新田小学校 富樫 徹	

ごあいさつ

5月より直東学園・青少年育成会議の事務局でお世話になっております飯塚です。
直東学園の5校の皆さんに、気持ちよく日々の活動をしていただけるよう一生懸命取り組んでまいります。
よろしくお願いたします。

飯塚 愛

直江津東中学校区生活のきまり

～ 大人と子ども 一緒に相談しよう 我が家のルール ～

1 安全

■ ゲームセンターやゲームコーナー、カラオケボックスなどには、子どもだけでは行きません。行く時は「責任のもてる大人」と一緒に行動します。

■ 動画、ゲーム、SNS等の使用のモラルやマナーを守ります。

★小学生は8時まで、中学生は9時までの利用とします。

★1日の使用時間は2時間以内にします。

★保護者と一緒に使い方の約束をしてから使います。

「ゲームレーティング」を確認しましょう。ゲームレーティングとは「性・暴力・反社会的行為などの表現内容」に基づいて、対象年齢を表示する仕組みであり、約束を考える際に材料のひとつになります。

上越市P連「アウトメディア宣言」でも同じ目安を示しています。



※小・中学生には不適切な表現内容が含まれるというマークです。

■ 自転車等による、危険な走行はしません。

危険走行…とび出し、二人乗り、手放し運転、斜め横断、並列走行、スピード出し過ぎ、交差点での一時不停止、信号無視、無灯火運転など、「自分や周りの人を危険にさらす走行」のこと

★決められた範囲で乗ります。家の人許可を得て乗ります。

★幼児、児童の自転車走行時のヘルメット着用は、「努力義務」になっています。自分の命を守るためにも着用しましょう。

★降雪時、凍結時は自転車に乗りません。

★**キャスターボード(ブレイブボード)、キックボード、ローラースケートなどは、歩道や車道では乗りません。**



平成30年6月、上越市内において「キャスターボード」で遊んでいた小学生が亡くなる交通事故が発生しました。このような事故を繰り返さないため、上越市内では、公道における使用が教育長名で禁じられています。

2 外出

■ 「だれと」「どこへ」「何をしに」「いつ帰る」を、家の人に必ず伝えます。

■ 朝、午前9時までは遊びに出かけません。

■ 帰宅の時刻を守ります。ただし、家庭・地域の行事等がある場合は除きます。

★【小学生】**夕方5時まで**に帰宅します。

※夏休み中は「夕方6時まで」に、冬休み中は「夕方4時30分まで」に帰りましょう。

★【中学生】**夜7時**以降の子ども同士での外出は禁止です。

3 外泊

■ 子ども(児童・生徒)だけで、友人宅へ外泊することは望ましくありません。

まず、相手のご家庭の都合を配慮しなければなりません。また、外泊によって「心配な行動(夜間外出、喫煙・飲酒・薬物使用、有害サイトへのアクセス、SNSへの悪口書き込み…等)」が表出することも多いからです。